

お茶の水女子大学附属高等学校 第26回公開教育研究会のご案内

1. テーマ 新学習指導要領で培うコンピテンシー
2. 日時 2022年11月19日(土) 9:00-15:00
3. 対象 教員および教育関係者
4. 形態 対面形式による研究授業、研究協議会、講演
5. 参加費 無料
6. 時程

9:00 -9:20	受 付		
9:20 -9:30	開会式・挨拶		
3年 9:30	研究授業		
1年 9:50 -10:40	【SSH】 3年 総合的な探究の時間	1年 言語文化	1年 数学 I
10:50 -11:50	研 究 協 議		
12:00 -13:00	<p style="text-align: center;">昼 休 み</p> <p>12:10~12:40</p> <p style="text-align: center;">ランチョンセミナー@合併室(オンライン同時配信@休憩室)</p> <p style="text-align: center;">お茶の水女子大学副学長 兼 コンピテンシー育成開発研究所長 坂元 章</p> <p style="text-align: center;">テーマ「(仮)コンピテンシー育成開発研究所の取り組み」</p> <p style="text-align: center;">お茶の水女子大学 コンピテンシー育成開発研究所 特任准教授 下島 泰子</p> <p style="text-align: center;">テーマ「(仮)コンピテンシーを伸ばす実践手法」</p>		
13:00 -14:30	<p>講 演</p> <p style="text-align: center;">東京学芸大学名誉教授 元次世代教育研究推進機構特命教授</p> <p style="text-align: center;">岸 学 氏</p> <p style="text-align: center;">テーマ「新学習指導要領で培うコンピテンシー」</p>		
14:30 -14:40	閉会式・挨拶		

7. 研究授業概要

- 3年 必修 SSH 科目 「総合的な探究の時間 (持続可能な社会の探究)」(飯島裕希、山川志保、朝倉彬)
「持続可能な社会の探究」を通じたコンピテンシー育成

「持続可能な社会の探究」は、科学的根拠に基づく価値判断や意思決定、合意形成の力を高める科目として設定されており、理科・公民科・地理歴史科・国語科の教員がチームを組んで担当している。高校1・2年次の各教科の学びや個人で取り組んできた課題研究の学びを統合することを目指して、グループごとに唯一の正解が存在しない課題を設定し、最適解や納得解を見出していく授業である。今回は、生徒が半年間探究してきた成果の発表を通じて、その学習過程で育ち発揮された協働性、創造性、修正力といった深い学びの基盤となるコンピテンシーの一端をご覧いただきたい。

● 1年 言語文化（植田敦子）

資質・能力ベースの言語活動

本校の「言語文化」は2単位の中で小説、韻文、古文、漢文の分野を扱っている。今回は単元末の言語活動として、『伊勢物語』「筒井筒」と『大和物語』「沖つ白波」の読み比べの活動を設定している。『伊勢物語』「筒井筒」は既習で、『大和物語』「沖つ白波」を読んだ後、グループワークを通して、両作品の違い等を考察予定である。今年度から観点別評価を導入しており、未だ試行錯誤の段階であるが、課題や評価をどのように行うか等、ご参加の先生方とも考えていければ幸いである。

● 1年 数学I（三橋一行）

仮説検定のロジック ～仮説検定の本当の考え方とは～

新課程の数学Iにおいて「仮説検定の考え方」が導入された。しかし、教科書に掲載されているのは、残念ながら仮説検定方法の簡易説明であるように感じる。では、数学Bで仮説検定を学ぶ前の数Iで、一体何を学習したらよいのか？「考え方」というからには仮説検定のロジックを学ばせたい。しかも、既習事項を利用しつつ数学的に。そのための授業を試みる。なお、途中でベイズ統計を通過する。ベイズ統計の方が生徒にとっては数学的に感じられるだろう。仮説検定のロジックを学ぶと、その方法の危うさが浮き彫りになる。しかし、統計教育はそこを避けてはいけない。統計手法は必ず危険を伴うものだからである。

8. 講演 「新学習指導要領で培うコンピテンシー」 東京学芸大学名誉教授 岸学氏

9. 申込方法

下記 URL または右記 QR コードより、9月30日（金）から11月11日（金）の間にお申し込みください。なお、セキュリティの都合上、ac.jp ドメインなどの教育機関の公式メールからのみのお申し込みを受付いたします。教育機関の公式メールをお持ちではない方は、別途下記メールにてお問い合わせください。午前のみ・午後のみのご参加も可能です。

※ 申込状況によっては、早めに受付を締め切ることがあります。

（本校ホームページにもご案内がございます）

申込フォームアドレス→ <https://forms.gle/pmfafKq8C66ZiTec7>



10. その他

・お問い合わせにつきましてはメール（koukaiken2022-fk@cc.ocha.ac.jp）にてお願いいたします。

- ・個人情報保護のため、公開教育研究会の撮影、録画、録音は禁止いたします。
- ・記録のため、研究協議会は録画させていただきます。
- ・ご来校の際は公共交通機関をご利用の上、不織布マスクの着用及び上履きをご持参ください。
- ・直近1週間以内に発熱等、健康面で異変があった場合は参加を見合わせてください。

国立大学法人お茶の水女子大学附属高等学校
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
公開教育研究会担当：研究部
本校HP：<https://www.fz.ocha.ac.jp/fk/>